

## 2024年度 第3回定例理事会議事録

日 時： 2024年5月21日(火) 16:00～17:00

場 所： ピアマリン1階 日本人会ミーティングルーム (Web参加あり)

会議出席者： (理事) 権田、今津、小和野、小林高人、小林首席領事、佐藤、スミス、田島、寺田、野口雄充、野口巨樹、前田

※リモート参加 井上、時任、富江、ペレス、宮森、渡辺ドミンゴ

欠席者： 松浦、三沢、山口

傍聴： 事務局2名

議 題：

1. 権田会長より年度開始の挨拶
2. 小林首席領事からご挨拶、並びに日本領事館からのお知らせ
3. 各部からの予算案、報告事項
4. 新規入会希望
5. Guam-Japan Festival の時期

議 事：

1. 権田会長よりあいさつ
  - 2 回目から本格的なディスカッションとなる。予算案を考えていくうえで、論点や疑問が出てきたと思うのでディスカッションしていきたい。
2. 日本領事館より、お知らせ (小林芳子首席領事)
  - ・チャモロ人から見た太平洋戦争というテーマでVRが公開された。今日、視聴会があり、日本人会理事監事6名も参加。海軍の博物館でも視聴可能。7月一般公開される。
  - ・新日系人招へいプログラムの募集 (日系人高校生対象。8月、日本に)協力していただき、ありがたい。反応はあった。
  - ・文化行事について、総領事館と日本人会で協力していきたい。
3. 各部からの予算案
  - (1) 教育部  
日本人チャリティーゴルフ大会  
収入 \$120/人×70名見込み+寄付金  
支出 \$70/人×70名見込み  
⇒教育部の予算案は全会一致で承認された。

## (2) 青年部

Guam-Japan Festival。前年度の80%の収入ならびに販売原価（KB含む）、100%の費用支出（収入減による販売原価減を加味すると「販売原価+費用」では前年比92%）の予算とした。広報関係は+\$3000UP見込みも、現時点では前年並みで計上。余裕があるわけではない。  
⇒青年部の予算案は全会一致で承認された。

Slackについての提案。Cloudサーバー。についての提案

⇒6月の実行委員会後にTrialする。議決は後日行う。

各部の資料なども入れていきたい。レイアウトが重要なので、引き続き検討する。

## (3) 文化・商工部

ハロウィンパレード&パーティー：昨年は、食事ケータリングは寄付を受けていたため、今年見込めないとすると支出が増えている。子育て世代が主な対象となる。会場は、ホテル、日本人学校の体育館の利用を検討する。

知事公邸クリスマスデコレーション：昨年なかったので、今年も未定

商工に関するイベントの復活も、今後の検討事項としてもいいのでは。（税務セミナーなど）

⇒商工に関するイベントについては、文化・商工部で検討して、再度、議題とする。

## (4) 渉外・広報部

ウェブサイトの維持費用、行事販促等で、収入\$1,050、支出\$1,200、合計-\$150

⇒渉外・広報部の予算案は全会一致で承認された。

Guam-Japan Festivalについては、積極的な広報活動を行っていきたい。秋祭りの費用の中に見込む。

## (5) 総務部

85社程度を目指して、法人会員数を伸ばしていきたい。

事務局経費、15ヶ月になったことで、\$53,000を見込んでいる。

事務所費がかかっていないため、何とかなっている実態がある。余裕は無い状況である。

⇒Festivalの資金を活用した日本への短期留学生の予算について、検討し、次回理事会の議題とする。

年会費の徴収が、12ヶ月分であるのか、15ヶ月分であるのかについては、理事間で認識が異なったため、議論となった。

日本人会の加入する保険について、これまで、野外活動には保険がかかっていなかったが、野外活

動にも一定のリスクがあるため、野外活動を含めた保険に加入することを提案したい。（\$1,000/年：TAKAGI & ASSOCIATES, INC.）

⇒保険の加入については、全会一致で承認された。

（6） 会計部

文化・商工部と、総務部の分を修正し、再提出する。

4. 新規入会希望

LYNX SECURITY 社（代表者：HITOSHI OKUHAMA。登録者：2名）

⇒加入については、全会一致で承認された。

5. Guam-Japan Festival の時期

3月4月は、ローカルのいろいろな行事があり、イースターヴァケーション（来年は4/20）を避ける。

4月の第二土曜日か、4月の第一土曜日が現在のところ、有力である。ほかの日も、候補として、残っている。

⇒継続して、検討とし、早期に決定する。

以上